



かなざわ

2022.2

民児協だより

第57号

発行責任者 金沢区民生委員児童委員協議会 会長 沓澤 和子

金沢区役所 福祉保健課
横浜市金沢区泥亀 2-9-1
Tel. 045-788-7820

『民生委員・児童委員』『主任児童委員』は このまちに笑顔を広げます。



民生委員訪問活動



子育て支援



赤い羽根街頭募金



※写真はコロナ前の活動も
含まれています。



シニア茶話会

民生委員・児童委員のシンボルマーク

現在のマークは1960年（昭和35年）に公募で選ばれたものです。

幸せのめばえを示す四葉のクローバーをバックに、民生委員の『み』の文字と児童委員を示す双葉を組み合わせ、平和のシンボルの鳩をかたどって、愛情と奉仕を表しています。

あなたの地区の担当民生委員・児童委員、主任児童委員については、
金沢区役所福祉保健課（TEL 045-788-7820）にお問い合わせください。

研修企画部会の活動

【全員研修会】 令和3年8月13日(金) 於：金沢公会堂

これまで主に高齢者の方との接し方についての研修会が続いていましたが、今年度はこれから育っていく「子ども」にフォーカスをした企画をし、164名の民生委員・児童委員に参加していただきました。

コロナ禍ではありましたが、十分な感染防止対策を徹底して実施しました。

講師：寔來 生志子氏(ほうらい きしこ) (横浜市立恩田小学校校長)

テーマ：「子どもが育つ」学校、家庭、地域を目指して」



寔來校長先生は明るいトーンの声で、映像を駆使して、熱い思いをお話してくださいました。

1. 学校づくりのビジョン

「子どもを育てる」学校から「子どもが育つ」学校に

2. 子どもへの周りの大人の対応

- 子どもにとって安心することはなんでしょう。それは、周りにいる大人の笑顔、そして共感のまなざしである。
- 子どもは、安心しなければ自己を発揮できない。
- 安心感が、子どもの意欲や主体性、学びに向かう力を引き出すことにつながる。それには、まず大人が広い心、ゆったりした心で子どもと接することが大切。
- 子どもは学ぶ意欲と学ぶ力をもった有能な学び手である。
- どれだけ子どもの立場に立てるかが肝要である。

3. スタートカリキュラム(*)をデザインしよう

- これまでの子どもの育ちと学びを大切に…園ではどうだった？
- 学級は、子どもと一緒に…1組では、2組では、小学校ではどうする？
- 自分で考える…どうしたらいいと思う？どうしたいの？
- 一人ひとりに応じた支援をする…困った子ではなく、困っている子ととらえる。

(参加者感想) 子ども自身が「考える」というのが分かっていても、日常ではつい答えを言うってしまうことが多いと今までも思っていました。子どもの持っている力を生かしていけるように、子どもの様子をよくみていくことの大切さが分かりました。

※スタートカリキュラムとは
小学校へ入学した子供が、幼稚園・保育所・認定こども園などの遊びや生活を通じた学びと育ちを基礎として、主体的に自己を発揮し、新しい学校生活を創り出していくためのカリキュラムです。(引用：「スタートカリキュラム スタートブック」文部科学省 国立教育政策研究所 教育課程研究センター)

広告

主任児童委員の活動

【主任児童委員研修】 令和3年7月29日(木) 於：金沢区役所

主任児童委員の研修会に、NPO法人「ほっとすぺーす・つき」の伊藤徳馬先生をお招きいたしました。

伊藤先生は茅ヶ崎市職員であると同時に、子育て講座講師や「どならない子育て」などの執筆を精力的に行っているようです。伊藤先生の軽妙な語り口での事例紹介、ペアを組んでのロールプレイなどを通して、楽しく「ちはっさく」講座を受けることができました。

「ちはっさく」とは子育て支援の現場での、子育て講座に特化した簡易親支援プログラムです。(NPO法人「ほっとすぺーす・つき」HPより)「どならない子育て」「ほめる子育て」というと、「できっこない」「子どもをおだててどうする」などの意見もあるけれど、特別な行為をほめることではない。当たり前でできたことを「認める」だけで、子育ての環境が良くなることもある。「認められる、共感される」のは大人でも嬉しい、などのお言葉は、子育てだけではなく、社会生活を送るうえでの至言でもありました。

私たちはこの研修で学んだことを生かして、子育て支援を続けていきたいと思えます。

【わくわくミニフェスタ】を開催！

令和4年3月26日(土) 10:00~12:00 於：泥亀公園

令和3年度も「いきいきフェスタ」は中止となりました。しかし、主任児童委員会では、「わくわくミニフェスタ」を開催します！(社会情勢によっては中止になります)

そこで配るアンパンマンメダルを作成するため、10月14日(木)の定例会では全員で折り紙に取り組みました。

折り紙配布！赤丸シールはアンパンマンの頬っぺたと鼻。



新人さんに折り方伝授。「2年ぶりだからねえ」ベテランも改めて確認中。



「このところは？」「こう折って」「ふむふむ」地区を超えて、新旧の仲が深まります。



「そういえば、あのときの「いきいきフェスタ」は」「そうそう！」ベテラン同士、話はずみずみ。また金沢区の中学生たちと一緒に、子育て中の親子さんをお迎えできますように。



「できた～！」ここに赤丸シールを貼って完成！1月と2月の定例会で、リボンをつけて完成です。

広告

つながり ～金沢区 16 エリアで

を大切に 夫して活動しています～



金沢区幸せお届け大使
ぼたんちゃん

富岡第一

「お元気子ども食堂」期間限定で開店しています。テイクアウトのみでどなたでも無料です。毎月第2土曜日おいしいカレー召し上がれ！

富岡第三

子育てサロン、童謡を歌う会、健康体操等を開催。地域に寄り添い11名で和気あいあいと活動しています。

富岡西・能見台

一人暮らしの高齢者の方にマスクをお渡しし、見守りをしています。皆さんからの感謝の言葉を励みに、これからも活動を続けていきます。

能見台

例年10月の能見台地区フェスタではシニアカフェを出店しています。皆さまとの交流の場となれば幸いです！

釜利谷

年3回、マスクや除菌ウェットティッシュ等小さなプレゼントに季節の挨拶文を添えてお渡ししています。一人暮らしの高齢者の方とのつながりを深める一助となっています。

六浦西第一

月一回の定例会で委員一人ひとりが、思いをぶつけあい活気があります。コロナ以前の訪問研修やイベントでも、団結力が光ります。

六浦西第二

今年の地区研修は朝比奈小の神田校長先生からコロナ禍での児童の学校生活や様々な活動をお話していただき、学校への理解を深めました。

富岡第三

災害時対応の勉強会を行いました。震災を体験した委員の「被災した人たちから『助けて』を引き出すのが私たちの仕事」との言葉の重みを感じて活動します。



金沢東部

約60年前に開発された海沿いの丘陵地にある8つの町内会。14名の民生委員・児童委員、2名の主任児童委員が地域を見守っています。

金沢シーサイドタウン

計画造成された豊かな緑と水の街で、感染対策をとり、個々の地域での見守り・相談や親子ふれあい広場などの活動を続けています。

金沢中部

毎年10月、泥亀ふれあい広場で、『中部でつながるマルシェ』を開催。各町内会サークルの作品発表等を兼ねた地域交流の場となっています。

金沢南部

称名寺、柴漁港、海の公園など、歴史と自然豊かな住宅地です。お宅訪問や会話を通じて得た感動・教訓・気付きを、定例会で共有し活動しています。

金沢

一人暮らしの高齢者の方に、春・秋の食事会に代わりお弁当を配達しました。家に籠りがちな今、直接お会いし様子をお伺いする良い機会となりました。

六浦

コロナ感染禍の中で、23名の仲間は早い終息を祈りつつ、見守り活動を中心に頑張っています。近日中には緊急時に役立つ安心カードの展開を考えています。

六浦東

一人暮らしの高齢者の方に心ばかりのプレゼントを持って、訪問活動を続けています。久しぶりにお顔を合わせた嬉しさから楽しいお話が尽きません。

六浦西第三

金沢区で一番南にあります。12名のメンバーが訪問時、お手紙を渡したり、電話で明るく楽しい話をしたりするなど心掛けて活動しています。

令和3年度 全員協議会 開催

5月14日(金)、金沢公会堂にて217名の民生委員・児童委員、主任児童委員が出席し開催され、令和2年度の事業報告、決算報告及び令和3年度の事業計画案、予算案が審議されました。また、審議後は研修が行われました。

【研修概要】

講師：金沢区社会福祉協議会事務局長 西谷 大介氏

テーマ：区社会福祉協議会と区民生委員児童委員協議会との関わりについて



コロナ禍の民生委員・児童委員活動 ～ひとり親への食支援～

民生委員・児童委員の活動の一つに、地域の皆さまの困り事の相談に応じ、関係機関に繋げる役割があります。昨年来、新型コロナウイルス感染症対策のため活動が制約され、地域との繋がりが希薄になりました。コロナ禍で金沢区民生委員・児童委員として何ができるかを考え、ひとり親世帯の方への食支援を提案し、実施することとなりました。

金沢区社会福祉協議会、区役所、フードバンクかながわ、企業などにご支援をいただき、令和3年3月と11月に2回実施し、ご来場いただいた多くの皆さまの笑顔に接し、民生委員・児童委員としての喜びとやりがいさをさらに深くしました。

これからも地域の皆さまに寄り添った活動を続けていきたいと思っています。



金沢区民生委員児童委員協議会
会長 荻澤 和子



前日準備として120世帯分を用意しました



当日の様子



地域ケアプラザ

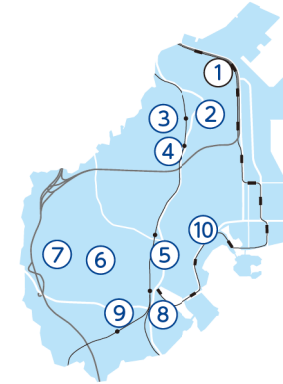
地域ケアプラザは、身近な福祉・保健の拠点として設置された横浜市独自の施設です。高齢者・こども・障害のある人など、誰もが地域で安心して暮らせるよう、地域の身近な相談窓口であるとともに、様々な取組を行っています。



つながりをつくる講座



親子で楽しめるひろば



相談の様子



多世代がつどえるサロン

金沢区内には、①並木②富岡東③富岡④能見台⑤泥亀⑥釜利谷⑦西金沢⑧柳町⑨六浦の9つの地域ケアプラザがあります。令和5年3月に10館目となる「⑩西柴地域ケアプラザ」が開所を予定しています。



令和3年度 表彰受賞者

(R4.1.31現在)

民生委員・児童委員功労者表彰 (全国民生委員児童委員連合会会長表彰) (20年)

安藤 裕子

永年勤続民生委員・児童委員表彰 (全国民生委員児童委員連合会会長表彰) (10年)

入江 智美 木内志保子 石原多美子 山口 里枝 山田万里子 下城 輝雄
大宮 賢二 三戸 恵子 吉野 郁世 高橋 光枝 秋元 嘉子 三田 道代
深沢登貴子 國島 由子

横浜市社会福祉・保健医療功労者市長表彰 (15年)

中山 和子

横浜市社会福祉・保健医療功労者市長表彰 (10年)

魚谷 晶子 小杉 孝雄 坪井真由美

広告

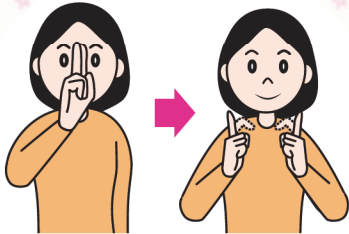
共に生きる社会に

広げよう豊かなコミュニケーションを…

手話や点字ブロックは、聴覚・視覚障害者の方にとって大切なツールの一つです。一例をご紹介します。

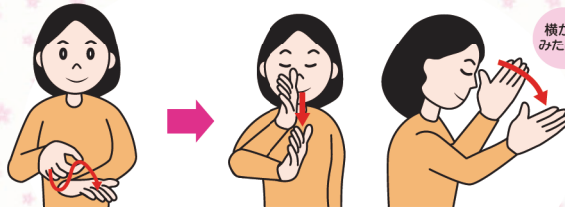
手話

こんにちは！



右手の人差し指と中指を立て、人差し指側をひたいにあてる。

筆談をお願いします。



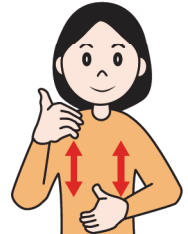
筆談

左手のひらの上で、右手でペンを持って何かを書くように動かす。

お願いします

右手を顔の前に垂直に立て、頭を軽く下げながら斜め下に出す。

楽しい！



わん曲した両手を折り曲げ、親指以外の指の指先を胸に向け、交互に上下に動かす。

寒い

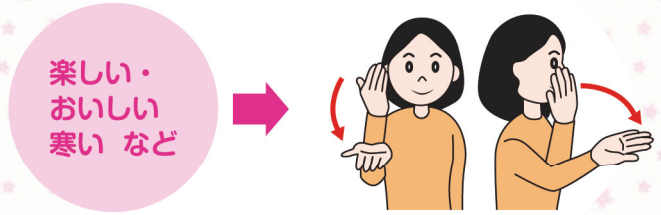


おいしい



右手の手のひらを右側のほおにつけて、2～3回軽くたたく。

「…ですか？」と尋ねるとき

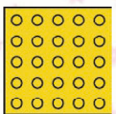


楽しい・おいしい・寒い など

尋ねたいことのあとに、右手の手のひらを手前に向けて顔の横におき、ひじを軸に前に出す。

参考資料「手話を学んでみよう！」神奈川県福祉子どもみらい局福祉部地域福祉課 発行

点字ブロックの意味



視覚障害者誘導用ブロック（点状ブロック）


交差点などの注意・警告すべき位置や、誘導する必要がある施設の位置を案内しています。



視覚障害者誘導用ブロック（線状ブロック）

誘導すべき場所へ歩行する方向を、線状の突起であらわしています。

●お願い● 誘導ブロックの上や周りに物を置いたり、自転車やバイクをとめたりするのは絶対にやめてください。



地域の福祉、
みんなで参加

**赤い羽根
共同募金**

令和3年度
街頭募金実績

63,347円

10月1日に、16のエリアで街頭募金を実施予定でしたが、台風が直撃したことで中止となりました。後日、次の地区が延期をして実施しました。

11月1日 六浦西第一地区民生委員児童委員協議会 ヨークマート六浦店前にて実施

11月5日 富岡第一・第二地区民生委員児童委員協議会 京急富岡駅東口にて実施

感染症対策をして、行いました。

皆様の温かいご協力で感謝申し上げます。

編集委員

青木美以子	吉野 郁世	寺木 好子	長尾 理香
岡田真理子	香川 里美	昇 マサ子	加藤 律子
秋元 雅江	藤田 康之	佐野 国弘	緒方 芳樹
立松 成子	深津早百合	足助 次男	井川こずえ
加藤 悦子	水谷多美恵	足立 信子	崎原美佐緒

編集後記

「民児協だより57号」はいかがだったでしょうか。この2年間
 コロナウイルス感染予防のため、人との繋がりを絶たざるをえ
 ない状況が続きました。私たちの活動も模索の日々が続きました。
 新しい生活様式に沿いながら、金沢区16エリアの民生委員・児童委
 員、主任児童委員はこれからも地域福祉活動の「つなぎ役」「担い手」
 として活動して参ります。
 広報誌を通じて、活動の様子をお届け出来れば幸いです。
 最後までお読みくださりありがとうございました。

*この広報誌は、共同募金配分金から一部助成を受けて作成されています。

8